

「徳島新未来創生」政策集（概要）

I 県政運営の方向性

(1) 時代認識

進行する少子高齢化、労働力不足 激甚化、頻発化する自然災害 物価高騰・コロナの影響 DX・GXによる社会変革

国・骨太方針2023 新しい資本主義の加速や我が国を取り巻く環境変化への対応を進め、日本を本格的な回復、そして新たな成長の軌道へ

「地方創生戦国時代」を迎え、今後10年は、地方・徳島の「正念場」

(2) 県政の方向性

本県が目指すビジョン

未来に引き継げる徳島の実現
～「ずっと居りたい」「いつも帰りたい」「みんな行きたい」徳島新時代へ～

達成すべきミッション

「安心度」「魅力度」「透明度」向上

山積する課題に対し「異次元の政策実現」を進めていくことが不可欠

II 各分野の政策方向性

ミッションとなる「安心度」「魅力度」「透明度」向上に向けた「17の戦略」を実行

安心度UP

- ①日本一の教育環境づくり
- ②一人ひとりが自分らしく輝ける社会づくり
- ③切れ目のない子育て支援をはじめとした「こどもまんなか社会」の実現
- ④グリーン社会の構築
- ⑤健康づくりの推進と医療・介護・福祉の充実
- ⑥危機管理体制の充実と県土強靱化の推進
- ⑦県民生活の安全・安心確保

魅力度UP

- ⑧観光立県の推進～徳島観光復活ビッグバン～
- ⑨文化芸術の振興
- ⑩スポーツ立県の推進
- ⑪攻めの農林水産業
- ⑫地域経済を牽引する企業の成長と新産業の創生
- ⑬労働力・後継者不足対策の推進
- ⑭国内外から選ばれる魅力的な地域づくり

透明度UP

- ⑮開かれた県政運営の推進
- ⑯時代のニーズに対応する県政運営体制
- ⑰持続可能な財政運営の推進

主な「各分野の政策方向性」

安心度UP

①日本一の教育環境づくり

- ・子ども達が多様性を尊重し、主体的にルールを決め行動できる力を育む教育の充実
- ・外国語教育、情報教育等における専門人材の確保やニーズに応じた教職員研修の充実
- ・専門家と連携したいじめの未然防止や早期解決、不登校児童生徒の「学びの場」を確保

②一人ひとりが自分らしく輝ける社会づくり

- ・誰もが集い、互いに支え合う「地域の居場所づくり」を促進
- ・アクティブシニアや障がい者など、多様な人材が活躍できる場の創出

③切れ目のない子育て支援をはじめとした「こどもまんなか社会」の実現

- ・子ども医療費18歳までの助成や、100億円規模の基金創設による支援策の推進
- ・地域と一体となって安全で安心な「こどもの居場所づくり」を推進

④グリーン社会の構築

- ・「発電・蓄電・EV」を「脱炭素・三種の神器」と捉え、導入支援策を拡充
- ・全てを資源につなげる県「ゼロ・エミッション徳島」の実現に向けた資源循環利用の推進

⑤健康づくりの推進と医療・介護・福祉の充実

- ・理学療法士等による「フレイル対策」「認知症対策」の更なる推進とムーブメントの醸成
- ・医療人材の育成・確保・定着に向けた取組の推進
- ・「孤独・孤立」解消や「生活困窮」解決に向けた支援体制の構築

⑥危機管理体制の充実と県土強靱化の推進

- ・「命の72時間」である「初動対応力」強化及びハード・ソフト両面からの「事前復興」推進
- ・徳島南部自動車道、阿南安芸自動車道、徳島自動車道全線4車線化等の整備推進
- ・吉野川、那賀川水系等において、無堤対策、ダム再生等による「流域治水」推進

⑦県民生活の安全・安心確保

- ・消費者庁新未来創造戦略本部と連携し、DXを活用した消費者被害防止の取組推進
- ・全世代での自転車ヘルメット着用に向け、全県的な着用促進施策を展開 など

魅力度UP

⑧観光立県の推進～徳島観光復活ビッグバン～

- ・東アジアに加え東南アジアをターゲットとした国際線や国内LCC路線の誘致
- ・市町村等を巻き込んだ観光コンテンツのブラッシュアップ
- ・宿泊・観光施設の高付加価値化や宿泊キャパシティの拡大
- ・音楽からスポーツまで本物を観ることができる「アリーナ」整備を検討

⑨文化芸術の振興

- ・「持続可能な良いレガシー」として、新ホールを整備
- ・「阿波人形浄瑠璃」をはじめとした文化資源を海外派遣やSNSを通じ国内外へ発信

⑩スポーツ立県の推進

- ・スポーツ安全の確保や、スポーツ実施環境の充実による県民全体の健康増進
- ・国内外からの大会・合宿の誘致等によるスポーツツーリズムの推進

⑪攻めの農林水産業

- ・「徳島の食のプロモーション」の実施や国内外販売ルートの拡充
- ・生産者の新たなチャレンジ等を積極的に支援し、地域の生産拠点の創出を目指す

⑫地域経済を牽引する企業の成長と新産業の創生

- ・産学官金言の連携による支援体制を構築し、スタートアップを創出
- ・次世代“光”、DX、GXなど未来技術を活用した企業の成長を支援
- ・事業の譲り手の掘り起こし・見える化を支援し、M&Aをはじめとする事業承継を推進

⑬労働力・後継者不足対策の推進

- ・企業や地域の魅力を体感できるインターンシップ等を開催し、若者の定着を促進
- ・農福連携など「農林水産業の働き手確保」をワンストップで支援

⑭国内外から選ばれる魅力的な地域づくり

- ・中心市街地周辺の活性化に向け、徳島市やJR四国等との協議の場を設置
- ・市内にふるさと納税戦略チームを結成し、納税額の倍増を目指す など

透明度UP

⑮開かれた県政運営の推進

- ・「県民参画基本方針(仮)」を策定し、主要事業の計画策定段階から県民参画を一層促進
- ・公文書管理ガイドライン策定等を通じ、条例に基づく適正な公文書管理を推進

⑯時代のニーズに対応する県政運営体制

- ・職員の長時間労働是正に向け、外部専門家推進チームによる分析や徹底した業務見直しを推進
- ・職員や来庁者が気軽に利用できるコミュニケーションスペース等の整備を検討

⑰持続可能な財政運営の推進

- ・フロー・ストック両面から「持続可能な財政運営」を推進
- ・「プライマリーバランス黒字」を堅持
- ・前例踏襲にとらわれない歳入・歳出改革 など